

9 財形貯蓄制度の概要

	頁
(1) 財形貯蓄について	1
(2) 主な財形貯蓄商品の金利一覧表	2
(3) 財形貯蓄商品の年度末金利の推移	3
(4) 財形貯蓄・財形年金(住宅)貯蓄の契約者1人当たり貯蓄残高	4
(5) 財形貯蓄の推移(一般、年金、住宅)	5
(6) 財形貯蓄の推移(一般)	6
(7) 財形貯蓄の推移(年金)	7
(8) 財形貯蓄の推移(住宅)	8
(9) 年度別新規・解約件数(一般・年金・住宅)	9
(10) 一般財形貯蓄の年齢・男女別契約件数	10
(11) 財形年金貯蓄の年齢・男女別契約件数	11
(12) 財形住宅貯蓄の年齢・男女別契約件数	12
(13) 財形貯蓄実施状況	13
(14) 海外の財形類似制度の概要	14

財形貯蓄について

1 勤労者財産形成促進制度の概要

勤労者財産形成促進制度（財形制度）は、昭和46年に制定された勤労者財産形成促進法（財形法）に基づき、勤労者が退職後の生活の安定、住宅の取得、その他の資産形成を目的として貯蓄を行い、事業主及び国がそれを援助する（事業主：給与天引の実施、給付金等による貯蓄援助等、国：貯蓄の非課税、住宅融資に対する利子補給等）制度である。

2 財形貯蓄制度の内容と実績

（1）制度の内容

	一般財形	財形年金	財形住宅
目的	用途を限定しない貯蓄	60歳以降の年金支払を目的とする貯蓄	住宅の取得、増改築等を目的とする貯蓄
税制	利子等課税	・財形年金貯蓄と財形住宅貯蓄を合わせて550万円まで利子等非課税（生保等の扱う財形年金貯蓄については385万円）	
契約件数	796万件	257万件	154万件
残高	10兆1683億円	4兆3631億円	3兆4143億円

（注）契約件数、残高は、平成15年度末現在の数値である。

（2）実績の傾向

- ① 全世帯の貯蓄総額が横ばいの中で、財形貯蓄契約件数及び財形貯蓄残高は減少傾向。
- ② 財形貯蓄契約者数は、複数契約による重複がないものとして合計すると1207万人となる。
- ③ 財形貯蓄制度のある企業の割合は、規模が小さくなるほど低くなっている。

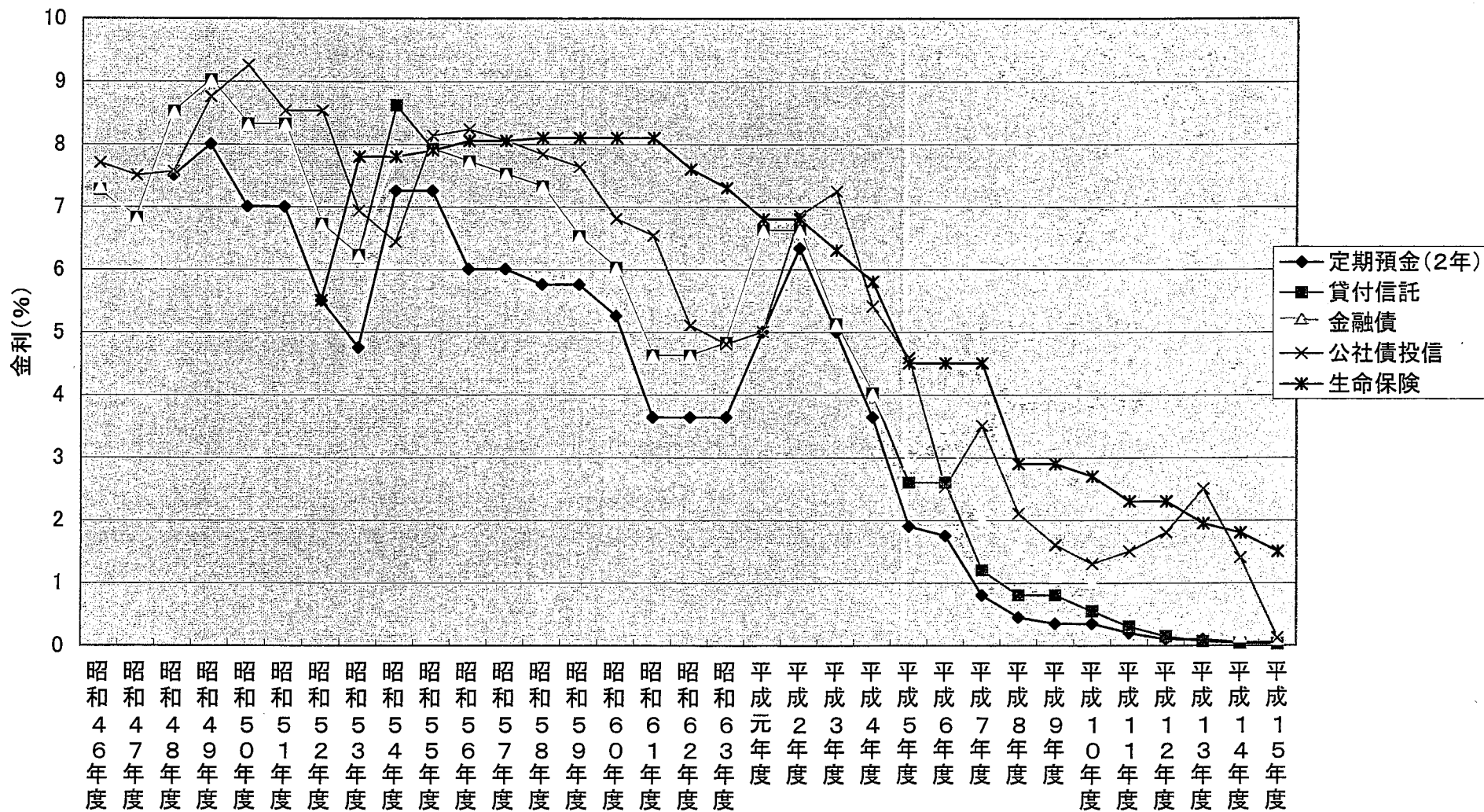
主な財形貯蓄商品の金利一覧表

(平成 16 年 6 月 7 日現在)

金融機関	商品	一般財形	財形住宅	財形年金
M銀行	1年定期預金	0.03	0.03	0.03
	2年定期預金	0.05	0.05	0.05
	5年定期預金	0.10	0.10	—
	10年定期預金	0.20	0.20	—
	利付債	0.1		
T銀行	1年定期預金	0.03	0.03	0.03
	2年定期預金	0.04	0.04	0.04
	5年定期預金	0.10	0.10	—
MS銀行	1年定期預金	0.03	0.03	0.03
	2年定期預金	0.04	0.04	0.04
	5年定期預金	0.10	0.10	—
U銀行	1年定期預金	0.03	0.03	0.03
	2年定期預金	0.04	0.04	0.04
	5年定期預金	0.10	0.10	0.10
	10年定期預金	0.15	0.15	0.15
R銀行	1年定期預金	0.04	0.04	0.04
	2年定期預金	0.05	0.05	0.05
	5年定期預金	0.15	0.15	—
U信託	信託	0.02		
	5年定期預金	0.10	0.10	—
M信託	信託	0.02		
	5年定期預金	0.10	0.10	—
m信託	信託	金信0.15・貸信0.02		
	5年定期預金	0.15	0.15	0.15
S信託	信託	0.03		
	5年定期預金	0.20	—	—
T信託	信託	0.03		
	5年定期預金	0.15	0.15	—
R金庫	1年定期預金	0.04	0.04	0.04
	2年定期預金	0.05	0.06	0.06
	5年定期預金	0.11	0.13	0.13
S金庫	利付債	0.1		
N金庫	利付債	0.1		
S銀行	利付債	0.1		
N証券	公社債投信	0.08 (ただし、実績配当)		
S証券	国債	1.512		
N生命	積立保険	1.5		
T損保	積立損害保険	1.5		

財形貯蓄商品の年度末金利の推移

3



財形貯蓄・財形年金(住宅)貯蓄の契約者1人当たり貯蓄残高

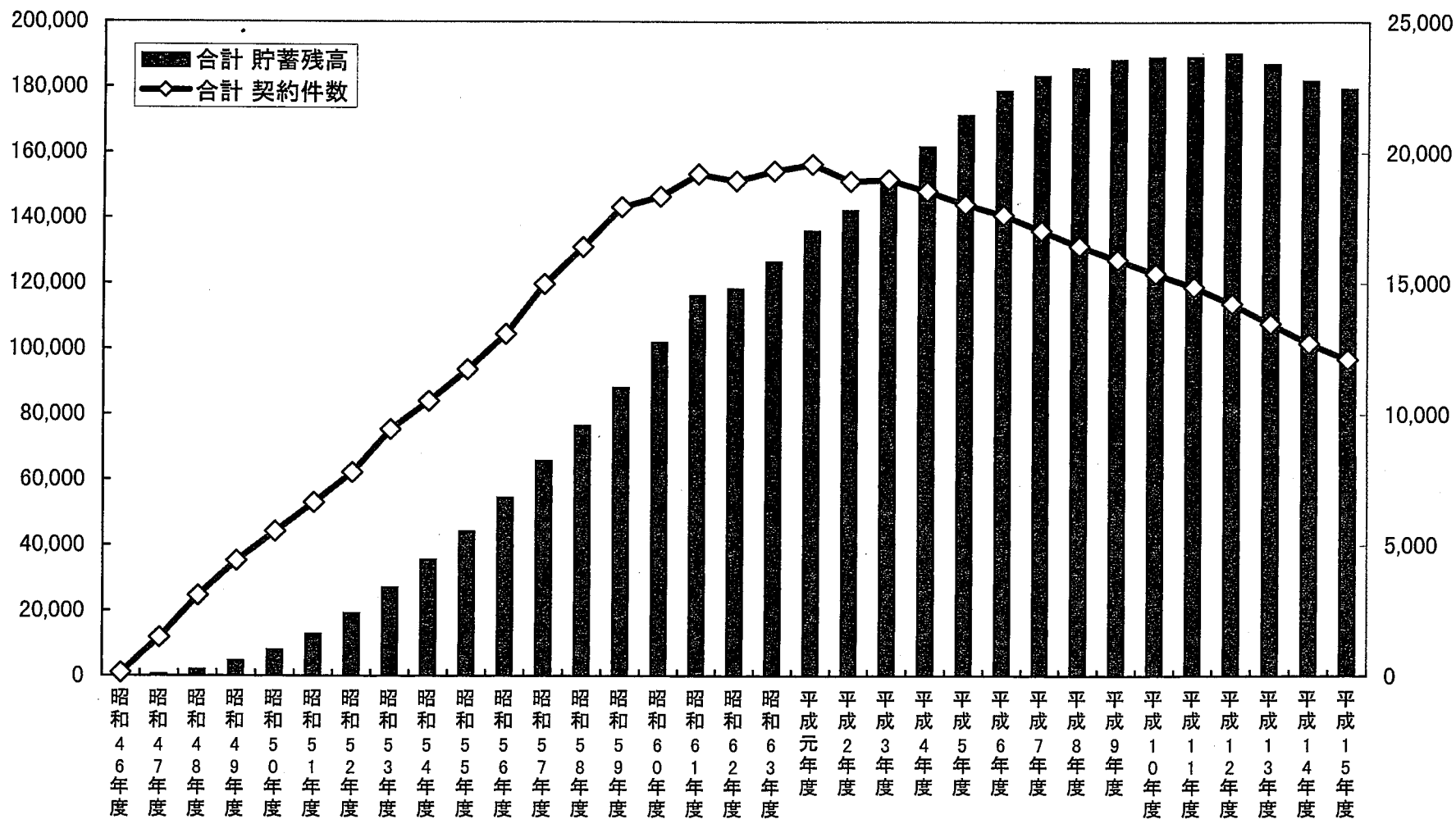
区分	一般財形			財形年金(住宅)貯蓄計			財形年金貯蓄			財形住宅住宅		
	契約者数	貯蓄残高	契約者1人当 たり貯蓄残高	契約者数	貯蓄残高	契約者1人当 たり貯蓄残高	契約者数	貯蓄残高	契約者1人当 たり貯蓄残高	契約者数	貯蓄残高	契約者1人当 たり貯蓄残高
	千人	億円	千円	千人	億円	千円	千人	億円	千円	千人	億円	千円
平成7年3月	11,524	93,043	807	6,079	85,762	1,411	3,449	42,513	1,233	2,630	43,249	1,644
8 3月	11,114	95,735	861	55,886	87,713	1,490	3,361	44,238	1,316	2,525	43,475	1,722
9 3月	10,712	97,342	909	5,696	88,410	1,552	3,284	45,428	1,383	2,412	42,981	1,782
10 3月	10,419	99,985	960	5,471	88,415	1,616	3,185	45,755	1,437	2,286	42,660	1,866
11 3月	10,083	102,157	1,013	5,281	87,027	1,648	3,097	45,060	1,455	2,184	41,967	1,922
12 3月	9,734	103,777	1,066	5,118	85,523	1,671	2,987	44,636	1,494	2,131	40,888	1,919
13 3月	9,330	104,971	1,125	4,878	85,343	1,750	2,902	45,777	1,577	1,976	39,566	2,002
14 3月	8,827	103,762	1,176	4,621	83,311	1,803	2,791	45,148	1,618	1,830	38,163	2,085
15 3月	8,343	101,841	1,221	4,348	80,084	1,842	2,688	44,583	1,659	1,660	35,501	2,139
16 3月	7,959	101,683	1,278	4,132	77,774	1,882	2,578	43,631	1,692	1,554	34,143	2,197

(注)厚生労働省調べ

財形貯蓄の推移(一般、年金、住宅)

残高(億円)

件数(千件)



財形貯蓄の推移(一般)

残高(億円)

件数(千件)

